

事務事業名	公共下水道加入促進事業	整理番号	31301-000
所管	下水道課 計画・加入促進スタッフ		

●事務事業の位置付け

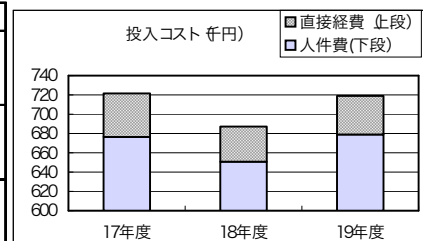
期間	平成6年度～平成年度	根拠法令・要綱等	下水道法・御殿場市下水道条例
基本計画における位置付け	基本政策	3-1 環境の保全と自然との共生	関連政策
	政策	3-1-3 適切な生活排水処理の推進	2-4-3 良好な生活環境の確保

●事務事業の内容

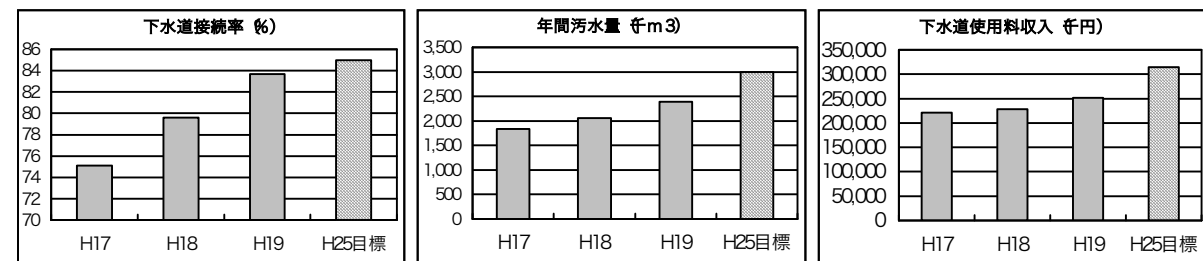
目的 (何のために)	市街地の健全な発展及び公衆衛生の向上に寄与するとともに公共水域の水質の保全に資する。合わせて施設の有効利用により経営の健全化を図る。
対象 (誰・何を)	公共下水道供用開始区域
手段 (どのようなやり方で)	地区説明会・工事説明会・受益者負担金説明会などで対象者に直接説明・市広報紙等を利用したPR・チラシ等の配布・宅内排水設備改造資金融資制度の活用
成果 (どのような状態にしたいか)	清潔で快適な市街地の実現・公共用水域の水質良化・安定した下水道経営
事務事業の背景・住民の意向	供用開始日から一定の期間内の接続義務があるが、宅内排水設備に多額な費用がかかることや個人負担を伴うことや、既設の浄化槽で処理しているなどの理由で加入促進が進まない。
見直し改善の経過	加入促進強化策として平成15年度から新規の供用開始世帯への加入促進のチラシ配布を実施、平成17年度からは未接続全世帯を対象に戸別訪問による接続促進活動を実施した。

●事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績
平成17年度	受益者負担金説明会6回、工事説明会随時、市広報紙2回、チラシ配布(新規供用開始世帯全戸)、融資制度0件、戸別訪問900世帯実施
平成18年度	受益者負担金説明会6回、工事説明会随時、市広報紙2回、チラシ配布(新規供用開始世帯全戸)、融資制度0件、戸別訪問650世帯実施
平成19年度	受益者負担金説明会4回、工事説明会随時、市広報紙2回、チラシ配布(新規供用開始世帯全戸)、融資制度0件、戸別訪問450世帯実施



●評価指標



●事務事業の評価

観点別・一次評価(担当部署の評価)		コメント	
観点別評価	必要性	★★★★★	あらゆる手段を講じて加入促進を呼びかけているが、今後も訪問による加入促進などを継続実施していきたい。
	有効性	★★★	
	効率性	★★★★	
一次評価	B	★★★★	今後の方向性 継続
二次評価(行政評価委員会の評価)		コメント	
二次評価	B	☆☆☆	手段方法の再検討を含め、接続率の向上を目指すこと。 今後の方向性 継続

●改革プラン

平成20年度からの対応	H19年度で450世帯を戸別訪問し、接続の啓蒙と同時に接続しなかった原因のアンケート調査を実施した。今年度について200世帯を実施する。事業拡大に伴い地区説明会を実施し啓蒙活動をする。
平成21年度以降の対応	引き続き未接続世帯の戸別訪問を実施する。
改革により予想される成果	戸別訪問による成果を予測することができないが、接続率3%を目標に臨みたい。また、未接続者と直接会話を通じて実情を把握し、今後の啓蒙活動の図りたい。